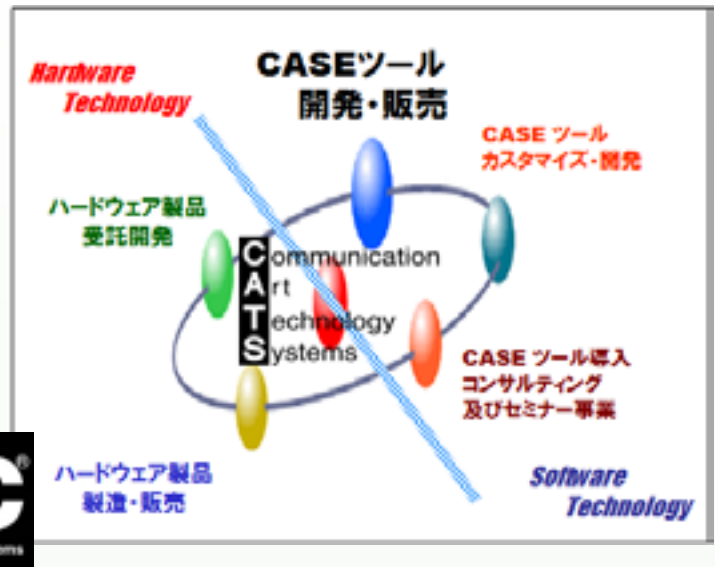


私たちは、ソフトウェア技術者として開発現場に携わる中で、より高い生産性、品質を追求し、1988年に世界で初めて「拡張階層化状態遷移表」を設計手法としたCASE(Computer Aided Software Engineering)ツール"ZIPC"を発明、製品化する事で、多くのお客様の組込みソフトウェア開発の生産性・品質・信頼性向上に貢献してきました。ソフトウェア技術に、当社創立当時から続くハードウェア技術、NTTデータグループのエンタープライズ技術を融合した更なるイノベーションを通じて当社開発支援ツールやソリューションによりお客様のソフトウェア開発を広く支援いたします。



得意分野・技術

多くのお客様の組込みソフトウェア開発における生産性・品質・信頼性向上に貢献できるよう様々な自社ツールや当社が保有する技術力を通じてソフトウェア開発を支援することができます。

自社製品としては、状態遷移設計ツール“ZIPC”、テスト工程を自動化するツール“ZIPC Tester”、“ZIPC FOT”や、既存のソフトウェア資産や環境を変えずに成果物間のトレーサビリティ管理を支援し、機能安全を高めるオープントレーサビリティツールプラットフォーム“ZIPC TERAS”などを保有しています。

当社製品やこれら製品開発で培った技術力を通じてお客様のソフトウェアライフサイクル全体を支援することができます。

Solution事例

当社自社製品「ZIPC」を適用したことで
①システムの開発における不具合が70%削減
②組込みソフトウェア開発の工数が50%削減
③組込みソフトウェア開発の開発期間を53%削減など、多くの導入効果を頂いています。

企業概要

会社名	キャッツ株式会社
代表者名	渡辺 政彦
所在地	〒222-0033 横浜市港北区新横浜 三丁目1番地9
資本金	36,800万円
設立年	昭和48年
従業員数	71名
取得済認証	ISO9001・ISO14001(システム事業本部機器事業所)
海外拠点	—
自治体等による認証・認定制度	—
補助金・助成金採択経験	ものづくり助成金
産学官等連携経験	○
有資格者等	—
主な設備	—

連絡先

<http://www.zipc.com/> ✉ info@zipc.com

TEL 045-473-2816 / FAX 045-473-2673

プロダクト事業本部 田中